

【行政の取組】(5) 事業主行動計画の策定の促進

【目的】 女性活躍推進法に基づく、民間企業等を対象とした「一般事業主行動計画」の策定が進むよう啓発する。また、市においては、策定している「特定事業主行動計画」の取組を推進する。

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	II-3-（5）-① 事業主行動計画の策定促進のための啓発							
事業名	企業や事業所に対する啓発					事業費	－	千円
事業概要	加東市商工業かわら版 LINE 等を活用し、一般事業主行動計画について啓発する。 【連携課】商工観光課							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
加東市商工業かわら版LINE等を活用した啓発（回）		単年度	0	1	1	1	1	1
				0				
			達成率	0.0%				
				☆				
成果・課題	周知すべき情報がないか、情報収集に努め、機会を捉えて積極的に情報提供を行っていく。							

【基本目標】Ⅱ あらゆる分野における男女共同参画

【基本課題】4 地域生活における男女共同参画の推進【重点課題】

【行政の取組】（１）地域社会における男女共同参画の推進

【目的】誰もが暮らしやすい活力のある地域社会をめざして、すべての人々が地域社会の発展を支える一員として、あらゆる地域活動に参画できる機会をつくる。また、住民同士が地域について十分に話し合い、共通理解のもとで活動を進めていくよう啓発するとともに、女性の積極的な参画と登用を促進する。

「達成率」について

★★★…目標達成

★★…達成率80%以上

★…達成率60%以上

☆…達成率60%未満

—…測定不能、数値なし

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	II-4-（１）-① 地域活動における方針決定過程への女性の参画促進							
事業名	地域に対する男女共同参画の啓発				事業費	0 千円		
事業概要	人権啓発情報誌等を通じて、女性が自治会活動へ参加しやすい環境づくりについて啓発し、地区役員への女性の登用を促進する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
人権啓発情報誌等への記事掲載 など、啓発回数（回）		単年度	0	1	1	1	1	1
				2				
			達成率	200.0%				
				★★★				
成果・課題	地区区長・自治会会長を対象に、「女性の地域づくりへの参画について」をテーマに研修会を実施した。人権啓発情報誌に研修会の実施内容を掲載し、女性の地域への参画を啓発した。引き続き、区長会の研修や人権啓発誌、講演会等で啓発することで、女性が自治会活動へ参加しやすい環境づくりを行っていく。							

担当課	社会福祉協議会							
具体的施策	II-4-（１）-② 地域活動における方針決定過程への女性の参画促進							
事業名	当事者支援事業				事業費	159 千円		
事業概要	各種団体の主体性に配慮したサポートを行いながら、女性の活躍を支援する。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
婦人共励会 会員数（人）		単年度	45	45	47	48	49	50
				42				
			達成率	93.3%				
				★★				
成果・課題	会員相互の交流を通じ、相互の理解と母子・寡婦福祉の向上に寄与した。対象世帯の情報を知る方法がなく、会員以外の方とのつながりを広げていく必要がある。							

担当課	教育振興部	生涯学習課						
具体的施策	II-4-（１）-③ 地域活動における方針決定過程への女性の参画促進							
事業名	社会体育推進委員				事業費	1,120	千円	
事業概要	地域での指導者である社会体育推進委員への女性の参画を促進する。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
女性の社会体育推進委員数 （人）		単年度	42	43	44	44	44	45
				41				
			達成率	95.3%				
				★★				
成果・課題	スポーツを通じた地区住民の親睦と健康増進を図るため、市主催のスポーツ事業の参加取りまとめなど、社会体育推進委員には市と地区とのパイプ役を担っていただいた。しかし市主催事業への参加地区数が減少傾向であることから、社会体育推進委員により活躍していただける事業内容等を検討する必要がある。							

担当課	社会福祉協議会							
具体的施策	II-4-（１）-④ 地域活動への参画機会の充実							
事業名	子育て支援事業				事業費	509 千円		
事業概要	子育て中の親子が気軽に集い、地域に根ざした居場所づくりの形成に取り組む。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
子育てサロンの実施回数（回）		単年度	11	11	11	11	11	11
				12				
			達成率	109.1%				
				★★★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
情報誌の発行（回）		単年度	6	6	6	6	6	6
				6				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	ボランティアの協力を得ながら、「みんなのほっとタイム」（毎月第２月曜日）を継続して実施したほか、夏季と冬季に別の催事（「夏祭り」「クリスマス会」）を実施した。子育てサロンの実施について、参加者層のニーズに即した内容の検討を行い、参加者の増加を目指していく。 引き続き、効果的な情報媒体を検討し、情報を提供していく。							

担当課	教育振興部	生涯学習課						
具体的施策	II-4-（１）-⑤ 地域活動への参画機会の充実							
事業名	社会体育推進委員				事業費	1,120 千円		
事業概要	地域での指導者である社会体育推進委員への女性の参画を促進する。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
女性の社会体育推進委員数 （人）		単年度	42	43	44	44	44	45
				41				
			達成率	95.3%				
				★★				
成果・課題	スポーツを通じた地区住民の親睦と健康増進を図るため、市主催のスポーツ事業の参加取りまとめなど、社会体育推進委員には、市と地区とのパイプ役を担っていただいた。しかし市主催事業への参加地区数が減少傾向であることから、社会体育推進委員により活躍していただける事業内容等を検討する必要がある。							

【行政の取組】(2) 防災・防犯における女性の参画促進

【目的】 男女共同参画の視点を踏まえ防災対策・防犯活動支援を行うとともに、自治会等の地域コミュニティにおいても、固定的な性別役割分担意識にとられない活動が推進できるよう、女性の積極的な参画を促す。

担当課	総務財政部	防災課						
具体的施策	II-4-（2）-① 防災活動における女性の積極的な参画促進及び人材育成							
事業名	自主防災組織防災訓練				事業費	0 千円		
事業概要	自主防災組織の防災訓練において、女性の参加率が高まるよう啓発を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
防災訓練等への女性の参加率 (%)		単年度	38.8	40	40	40	40	40
				27.9				
			達成率	69.8%				
				★				
成果・課題	令和6年度は男性の参加者449人に対して、女性の参加人数は174人だった。女性が訓練に参加することによって、男性では見えづらい視点から気づきが生まれ、防災力の向上が図れることから、積極的な参加の呼びかけを行う必要がある。							

担当課	総務財政部	防災課					
具体的施策	II-4-（2）-② 防犯組織・見守り隊等への女性参画促進と活動支援						
事業名	防犯協会活動支援				事業費	0 千円	
事業概要	防犯協会への女性の加入を促す。						
指 標	累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
防犯協会における女性の会員割合 (%)	単年度	0	1	1	2	2	2
			0				
		達成率	0.0%				
			☆				
成果・課題	女性会員の参画は見込めなかった。女性の防犯意識の向上のため、女性が参加しやすいような活動を模索する必要がある。						

担当課	こども未来部	青少年センター						
具体的施策	II-4-（２）-③ 防犯組織・見守り隊等への女性参画促進と活動支援							
事業名	防犯組織・見守り隊の参画促進と活動支援					事業費	144 千円	
事業概要	補導委員の推薦団体に女性の参画を呼びかけるほか、見守り隊の活動への女性参画を促進する。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
女性補導委員の割合（％）		単年度	5.7	7.1	8.5	8.5	8.5	8.5
				5.7				
			達成率	80.3％				
				★★				
成果・課題	各地区の区長・自治会長から補導委員の推薦を受けており、女性の推薦を依頼しているが、各地区の事情により、女性の推薦が進んでいない。引き続き、女性の登用をお願いしていく。							

【行政の取組】(3) ボランティア活動や地域活動への参画促進

【目的】 ボランティア活動や地域活動への参画を促し、一人ひとりが個性や能力を発揮して、互いに助け合い、支え合う地域づくりを推進する。その際には、役割や意思決定が特定の性別や年齢に偏ることがないように、男女共同参画の視点を含め、あらゆる人々との協働を促す。また、市民の自主活動グループの育成や支援、ネットワークづくりにより、地域で男女共同参画を進めるリーダーを養成する。

担当課	社会福祉協議会						
具体的施策	II-4-（3）-① ボランティア活動や地域活動への参画促進						
事業名	ボランティア活動支援事業				事業費	12,805 千円	
事業概要	各事業を通じてボランティア活動の活性化や普及啓発、人と人を結ぶコーディネートに努める。						
指 標	累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
ボランティアコーディネート数（件）	単年度	51	60	80	80	90	100
			113				
		達成率	188.3%				
			★★★				
成果・課題	ボランティアを求める人や団体等とボランティアがつながるようコーディネート（受給調整）を行った。各種講座の開催や、学校教育における福祉学習へ協力し、青少年のボランティア活動への関心を高めた。ボランティア活動者の拡がりがあるところで停滞しており、ボランティア活動の啓発方法の検討が必要となっている。						

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	II-4-（3）-② 自主活動グループの育成・支援							
事業名	自主活動グループの育成・支援				事業費	0 千円		
事業概要	男女共同参画セミナー等の開催を通じて、自主活動グループを育成し、活動の支援や女性リーダーの育成を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
自主活動グループ数（グループ）		単年度	1	1	1	2	2	3
				1				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	現在は令和3年度加東ウィメンズリーダー塾の受講生から誕生した1団体のみである。引き続き、メンバー数の増加や新たな団体の創設を目指していく。							

【基本目標】 II あらゆる分野における男女共同参画

【基本課題】 5 ワーク・ライフ・バランスの推進

【行政の取組】 (1) ワーク・ライフ・バランスの啓発

【目的】 固定的な性別役割分担意識によって「男性は仕事」、「女性は家庭」と役割を決めてしまわずに、仕事、家庭生活、地域活動、自己啓発等、さまざまな活動を自ら希望するワーク・ライフ・バランスで実現できるように、意識啓発を進める。

「達成率」について

★★★…目標達成

★★…達成率80%以上

★…達成率60%以上

☆…達成率60%未満

…測定不能、数値なし

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	II-5-（1）-① ワーク・ライフ・バランスの啓発							
事業名	企業や事業所に対する啓発				事業費	－	千円	
事業概要	ワーク・ライフ・バランスに関する情報収集に努め、人権啓発情報誌や市ホームページ、加東市商工業かわら版LINE 等を活用したり、加東市企業人権教育協議会と連携し啓発する。 【連携課】商工観光課							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
加東市商工業かわら版LINE等 を活用した啓発（回）		単年度	1	1	1	1	1	1
				3				
			達成率	300.0%				
				★★★				
成果・課題	加東市商工業かわら版LINEで年次有給休暇取得を呼びかけたほか、加東市企業人権啓発協議会の研修会でワークライフバランスについて扱い、啓発を行った。引き続き、情報収集に努め、啓発する。							

【行政の取組】(2) 多様な働き方を可能にする環境整備

【目的】 仕事と家庭生活・地域活動等の両立をめざし、希望するワーク・ライフ・バランスや子育て・介護等の状況に応じた働き方ができるよう、意識啓発や環境づくりを進める。

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	II-5-（2）-① 多様な働き方の啓発							
事業名	企業や事業所に対する啓発				事業費	－	千円	
事業概要	多様な働き方に関する情報収集に努め、人権啓発情報誌や市ホームページ、加東市商工業かわら版 LINE 等を活用して啓発する。【連携課】商工観光課							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
加東市商工業かわら版LINE等を活用した啓発（回）		単年度	1	1	1	1	1	1
				1				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	加東市商工業かわら版LINE等を活用した啓発はできていないが、加東市企業人権教育協議会の研修で、多様な働き方の需要の高まりについて扱い、多様な働き方を提案した。引き続き、情報収集に努め、啓発する。							

担当課	こども未来部	こども教育課						
具体的施策	II-5-（2）-② 保育環境・介護環境の充実							
事業名	保育環境・介護環境の充実				事業費	26,883	千円	
事業概要	認定こども園・保育所、アフタースクール等で受入環境を整え、保護者の就労と子育ての両立を支援する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
認定こども園・保育所、アフタース クールの待機児童数（人）		単年度	0	0	0	0	0	0
				2				
			達成率	－				
				未達成				
成果・課題	仕事と子育ての両立ができるよう、待機児童解消のため、保育士や保育教諭、アフタースクール支援員等の確保に努めた。引き続き、待機児童の解消に取り組む必要がある。							

担当課	健康福祉部	高齢介護課						
具体的施策	II-5-（２）-③ 保育環境・介護環境の充実							
事業名	介護の相談窓口				事業費	0 千円		
事業概要	介護に関する相談窓口の開設時間の延長により、相談体制の充実を図る。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
窓口延長時に対応した年間相談 件数（件）		単年度	23	23	23	24	24	25
				16				
			達成率	69.6%				
				★				
成果・課題	日中仕事をしている家族介護者が相談しやすいように、週1回窓口の開設時間を夜間に延長しているが、実績値は目標値を下回っている。相談窓口の周知徹底を図る必要がある。							

担当課	健康福祉部	社会福祉課						
具体的施策	II-5-（２）-④ 保育環境・介護環境の充実							
事業名	居宅生活支援事業				事業費	9,882 千円		
事業概要	地域生活支援事業の利用者の状況に応じて支援する。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
事業利用者数（人）		単年度	22	24	25	26	27	28
				22				
			達成率	91.7%				
				★★				
成果・課題	障害のある人等の日中における活動の場の確保と家族の就労、介護者の一時的な休息のための支援として、一時的に市の指定する事業所において見守りを行った。引き続き、緊急時や介護者のレスパイトケアによる利用者のニーズを把握しながら、サービスの提供に努めていく。							

【基本目標】Ⅲ お互いを尊重し合い、安心して暮らせる地域づくり

【基本課題】1 すべての市民の生涯にわたる健康支援

【行政の取組】（１）生涯を通じた心身の健康づくりの推進

【目的】年齢に応じた健康管理や心と体の健康づくりを支援し、健康を脅かす問題への取組を推進する。

「達成率」について

★★★…目標達成

★★…達成率80%以上

★…達成率60%以上

☆…達成率60%未満

—…測定不能、数値なし

担当課	健康福祉部	健康課						
具体的施策	III -1-（１）-① 心と体の健康づくりの推進							
事業名	まちぐるみ総合健診				事業費	23,792 千円		
事業概要	特定健診、胸部検診、胃がん検診、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診、骨粗鬆症検診、歯周病検診、物忘れ診断のタッチパネル等をまちぐるみ総合健診で実施する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
まちぐるみ総合健診総受診者数 (人)		単年度	3,863	4,000	4,050	4,100	4,150	4,200
				3,974				
			達成率	99.4%				
				★★				
成果・課題	受診しやすい体制を整えるため、受診日希望制および時間指定制の導入や健診の追加実施を行い、総受診者数は微増傾向にある。引き続き、受診しやすい体制づくりに努める。							

担当課	市民協働部	保険医療課						
具体的施策	III -1-（１）-② 心と体の健康づくりの推進							
事業名	特定健康診査等事業				事業費	15,814 千円		
事業概要	国民健康保険被保険者に対し、集団健康診査、個別健康診査、人間ドック受診費用助成を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R3）	上段：目標値、下段：実績値				
				R5	R6	R7	R8	R9
特定健康診査（集団健康診査、 個別健康診査）及び人間ドック受 診率（％）		単年度	37.7	45	46	47	48	49
				40.2				
			達成率	89.3％				
				★★				
成果・課題	有病者の早期発見・治療及び被保険者自身が健康状態を理解し、生活習慣を振り返る機会が作れるよう工夫を加えながら取組を実施することにより受診率が向上している。引き続き、受診率の向上を目指していく。							

【行政の取組】(2) 思春期における保健衛生の推進

【目的】 子どもの発達段階に応じて、心と体の健康に関する正しい知識を習得し、自らの生と性に対する自尊心を高め、自分も他者も大切にする意識を育てる。

担当課	健康福祉部	健康課					
具体的施策	III -1- (2) -① 思春期における保健衛生の推進						
事業名	高等学校での出張講義 妊婦体験グッズ、赤ちゃん人形の貸出し				事業費	0 千円	
事業概要	高校生を対象に妊娠、出産、子育てや健康づくりについての講義を行う。						
指 標	累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
講義の実施回数（回）	単年度	1	1	1	1	1	1
			1				
		達成率	100.0%				
			★★★				
成果・課題	講義や妊娠体験などを通して、心と体の健康に関する知識の提供を行い、自身の健康の保持増進について考える機会を設けることができた。引き続き、講義や体験を通し、思春期に自身の健康について考える機会を設けていく。						

担当課	こども未来部	学校教育課						
具体的施策	III -1- (2) -② 思春期における保健衛生の推進							
事業名	性教育の充実				事業費	0 千円		
事業概要	小学校体育科（保健）、中学校保健体育科での学習を中心に、学校教育活動全体を通じて、発達段階に応じた指導を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
保健学習実施学校の割合（％）		単年度	100	100	100	100	100	100
				100				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	学習指導要領に基づいて適切に教科での指導ができた。デートDV防止授業の事前（事後）学習等を通して、異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重した行動がとれるよう、引き続き、指導をしていく。							

【行政の取組】(3) 生涯を通じた女性の健康支援

【目的】「性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）」の視点に立った啓発を推進する。また、思春期、妊娠・出産期、子育て期、青壮年期、更年期、老年期という人生の各段階に応じて、女性が主体的に健康の保持・増進を図ることができるよう支援する。

担当課	健康福祉部	健康課						
具体的施策	III -1- (3) -① 妊娠・出産期における女性の健康支援							
事業名	母子健康手帳交付					事業費	1,496 千円	
事業概要	妊娠届出をした妊婦に母子健康手帳を交付し、妊娠・出産・子育てに関する情報を提供する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
保健師による交付・面接の実施率 (%)		単年度	100	100	100	100	100	100
				100				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	妊娠届出をした妊婦全員に保健師等が面接し、体調面や不安事を確認し、個々に合わせたサービスの情報提供を行った。引き続き、妊婦一人一人に丁寧な聞き取りを行い、必要な情報を提供していく。							

担当課	健康福祉部	健康課						
具体的施策	III -1- (3) -② 年齢に応じた女性の健康づくりの推進							
事業名	女性のがん検診					事業費	8,193 千円	
事業概要	乳がん検診と子宮頸がん検診を実施する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R3)	上段：目標値、下段：実績値				
				R5	R6	R7	R8	R9
乳がん検診受診率 (%)		単年度	22.2	22.6	22.8	23.0	23.2	23.4
				22.4				
			達成率	99.1%				
				★★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R3)	上段：目標値、下段：実績値				
				R5	R6	R7	R8	R9
子宮頸がん検診受診率 (%)		単年度	18.6	19.0	19.2	19.4	19.6	19.8
				18.8				
			達成率	98.9%				
				★★				
成果・課題	受診しやすい体制を整えるため集団検診と個別検診の選択制にした。個別検診の場合、乳がんと子宮頸がん検診を同日受診できるほか、集団検診では休日に検診日を設け、子宮頸がん検診では託児日を設定した。検診終了後にも問合せがあるため、受診もれがないように周知啓発や受診勧奨を行う必要がある。							

担当課	健康福祉部	健康課						
具体的施策	III -1- (3) -③「性と生殖に関する健康と権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)」の普及啓発							
事業名	高等学校での出張講義 妊婦体験グッズ、赤ちゃん人形の貸出し				事業費	0 千円		
事業概要	高校生を対象に妊娠、出産、子育てや健康づくりについての講義を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
講義の実施回数（回）		単年度	1	1	1	1	1	1
				1				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	講義や妊娠体験などを通して、心と体の健康に関する知識の提供を行い、自身の健康の保持増進について考える機会を設けることができた。引き続き、講義や体験を通し、思春期に自身の健康について考える機会を設ける。							

【基本目標】 Ⅲ お互いを尊重し合い、安心して暮らせる地域づくり

【基本課題】 2 あらゆる暴力の根絶

【行政の取組】 (1) 暴力の防止と根絶に向けた意識啓発の推進

【目的】 すべての市民の人権意識を高めるとともに、女性に対するあらゆる暴力が、女性の基本的人権を侵害する重大な問題であるという認識を深めることにより、どのような暴力も許さない環境づくりを進める。また、被害を受けた際の相談窓口や相談方法を周知するとともに、プライバシーに配慮した相談体制の充実を図るほか、リベンジポルノやストーカー行為等、多様化・悪質化する暴力の防止についての啓発を推進し、被害の未然防止に努める。

「達成率」について

★★★…目標達成

★★…達成率80%以上

★…達成率60%以上

☆…達成率60%未満

—…測定不能、数値なし

担当課	健康福祉部	福祉総務課						
具体的施策	III -2- (1) -① 人権尊重についての意識啓発の推進							
事業名	デートＤＶ防止授業の実施				事業費	220 千円		
事業概要	交際相手等と互いの人権を尊重する関係を築くことができるよう、中学生を対象に、デートＤＶ防止授業を開催する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
デートＤＶ防止授業の実施回数 (回)		単年度	3	4	4	4	4	4
				5				
			達成率	125.0%				
				★ ★ ★				
成果・課題	令和６年度は市立中学校1校から中学2年生と3年生それぞれに開催希望があり、2回実施し、残りの市立中学校2校と、兵庫教育大学附属中学校で1回ずつ実施した。引き続き、毎年4校で実施する予定である。							

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	III -2- (1) -② 多様化する暴力の防止に関する啓発							
事業名	多様化する暴力の防止に関する啓発				事業費	0 千円		
事業概要	人権啓発情報誌への記事掲載や人権啓発講演会等のあらゆる機会を通じて、相談窓口を周知する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
人権啓発情報誌、講演会等を活用した女性の人権の啓発（回）		単年度	5	5	5	5	5	5
				10				
			達成率	200.0%				
				★★★				
成果・課題	「女性に対する暴力をなくす運動」と「女性の人権ホットライン」の広報強化週間に合わせて、啓発したほか、女性を対象とした相談窓口の周知を行った。引き続き、機会を捉えて、啓発を行う。							

担当課	こども未来部	青少年センター						
具体的施策	III -2- (1) -③ 多様化する暴力の防止に関する啓発							
事業名	多様化する暴力の防止に関する啓発					事業費	45 千円	
事業概要	児童・生徒や教職員、P T A、補導委員等を対象としたネットモラル研修において最新の情報を提供する。							
指 標	累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値					
			R6	R7	R8	R9	R10	
加東市ネット見守り隊研修会、加東市青少年補導委員研修会の開催（回）	単年度	2	2	2	2	2	2	
			2					
		達成率	100.0%					
			★★★					
成果・課題	ネットを取り巻く問題点やその対策等について、最新情報を提供することができた。参加できなかった青少年補導委員、P T Aに対していかに情報を伝達するか検討する必要がある。							

【行政の取組】(2) あらゆるハラスメント防止対策の推進

【目的】 セクシュアル・ハラスメントをはじめとするさまざまなハラスメント防止対策に取り組む。

担当課	まちづくり政策部	人事課						
具体的施策	III -2- (2) -① 市役所等、公的機関におけるハラスメント防止対策の推進							
事業名	研修事業				事業費	－ 千円		
事業概要	職員に対するヒアリングや研修等、ハラスメントの防止に努める。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
ハラスメント研修の実施数 (回)		単年度	1/3年	－	1	－	－	1
				－				
			達成率					
成果・課題	当該研修は、全職員を対象として、3年に1回の隔年開催（前回実績：令和4年度）としており、令和6年度は実施していない。認識や理解の遅れが職場のハラスメント発生の温床になるため、ハラスメントについての理解を深める研修を継続し、働きやすい職場づくりを推進する必要がある。							

担当課	こども未来部	学校教育課						
具体的施策	III -2-（2）-② 市役所等、公的機関におけるハラスメント防止対策の推進							
事業名	教職員研修の実施				事業費	0 千円		
事業概要	教職員研修の充実を図り、ハラスメント防止の意識啓発に努める。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
ハラスメント防止教職員研修を実施 した学校数（校）		単年度	10	10	6	6	6	5
				10				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	学校におけるあらゆるハラスメントを防止する研修を行い、互いを尊重する態度を育む研修を行った。引き続き、ハラスメント防止やあらゆる人権差別を許さない研修を実施する。							

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	III -2- (2) -③ 事業所におけるハラスメント防止対策の推進							
事業名	企業や事業所に対する啓発				事業費	－ 千円		
事業概要	ハラスメント防止対策に関する情報収集に努め、加東市商工業かわら版LINE 等を活用して啓発するほか、加東市企業人権教育協議会による研修を促す。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
加東市商工業かわら版LINE等を 活用した啓発（回）		単年度	1	2	2	2	2	2
				2				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	加東市商工業かわら版LINEでハラスメント防止を呼び掛けたほか、加東市企業人権教育協議会の研修でハラスメント防止を啓発した。引き続き、機会を捉えて啓発する。							

【行政の取組】(3) 虐待防止対策の推進

【目的】 あらゆる暴力の防止と根絶に向けて、子ども、高齢者及び障害者に対する虐待防止対策を推進する。虐待を早期に発見し、適正な支援を行えるよう関係機関との連携を強化する。

担当課	健康福祉部	健康課						
具体的施策	III -2- (3) -① 児童虐待防止対策の推進							
事業名	合同ケース会議				事業費	0 千円		
事業概要	子育て支援プラン検討会を開催し、関係機関と情報共有や支援方針を検討する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
合同ケース会議開催回数（回）		単年度	12	12	12	12	12	12
				12				
			達成率	100.0%				
				★★★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
子育てプラン検討数（件）		単年度	117	119	155	155	155	155
				149				
			達成率	125.2%				
				★★★				
成果・課題	毎月 1 回、合同ケース会議を実施している。支援が必要な家庭について支援方法を検討し、プランに基づいた支援を行うことができた。引き続き、支援が必要な家庭が安心して育児を行えるよう継続する。							

担当課	健康福祉部	福祉総務課						
具体的施策	III -2- (3) -② 児童虐待防止対策の推進							
事業名	加東市要保護児童対策地域協議会				事業費	927 千円		
事業概要	関係機関と定期的な情報交換を行い、適切な支援を行う。また、要保護児童対策地域協議会関係会議において、他機関と連携が図られるよう調整を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
定期的な情報交換回数（回）		単年度	29	32	33	34	35	36
				20				
			達成率	62.5%				
				★				
成果・課題	令和 6 年度は例年に比べ、全体の回数が少なくなった。園・学校に対して積極的に訪問を依頼し、情報交換を行っていく。							

担当課	健康福祉部	高齢介護課						
具体的施策	III -2- (3) -③ 高齢者虐待防止対策の推進							
事業名	高齢者虐待防止ネットワーク				事業費	7,766 千円		
事業概要	高齢者虐待の防止から個別支援にいたる各段階において、関係機関・団体と連携協力し、虐待のおそれのある高齢者や養護者・家族に対する多面的な支援を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
高齢者虐待防止ネットワーク会議 及び権利擁護研修の開催回数 (回)		単年度	2	3	3	3	3	3
				3				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	高齢者虐待防止ネットワーク会議及び権利擁護研修を実施し、現状や連携の在り方について共有認識を持つことができた。関係機関との連携を強化し、虐待の防止、および早期発見・早期解決が図れるよう事業を推進する必要がある。							

担当課	健康福祉部	社会福祉課						
具体的施策	III -2- (3) -④ 障害者虐待防止対策の推進							
事業名	障害者虐待防止センター事業				事業費	66 千円		
事業概要	虐待疑い等の相談や通報があった場合、速やかに障害者の安全確認と事実確認を実施する。また、状況に応じて関係機関と連携し、障害者の保護、養護者への相談、指導及び助言等、虐待解消に向けた支援を行う。障害者虐待防止や早期発見のための周知を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
虐待防止周知回数（回）		単年度	1	1	1	1	1	1
				1				
			達成率	100.0%				
				★★★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
障害者虐待防止センターでの認定 件数（件）		単年度	2	0	0	0	0	0
				3				
			達成率	－				
				未達成				
成果・課題	障害者虐待防止のため、広報を活用し周知を行った。虐待疑いの相談や通報があった場合は、速やかに障害者の安全確認と事実確認を行った。虐待認定件数は減少しておらず、障害者虐待に至らないように関係機関と連携しながら、丁寧にケース対応していく必要がある。							

【基本目標】Ⅲ お互いを尊重し合い、安心して暮らせる地域づくり

【基本課題】3 安心して子育てができる環境の整備・充実

【行政の取組】(1) 地域ぐるみで子育てに参画できる環境の整備・充実

【目的】子どもたちが、固定的な性別役割分担意識にとらわれることなく、多様な生き方を選択するためには、身近な大人が、家庭生活や子どもへの関わりにおいて、男女共同参画を実践することが大切である。家庭と地域が連携し、保護者をはじめ、子育てに関わるすべての人たちの学習を進め、地域で子どもを育む意識を高めるとともに、子育てグループの育成や支援を推進する。

「達成率」について
 ★★★★★…目標達成
 ★★★★★…達成率80%以上
 ★★★★★…達成率60%以上
 ☆……………達成率60%未満
 —……………測定不能、数値なし

担当課	こども未来部	こども教育課					
具体的施策	III -3- (1) -①家庭・地域での子育て意識の醸成						
事業名	子育て支援講座事業				事業費	0 千円	
事業概要	児童館等で、子育てに関する講座や親子・多世代が交流できるイベント等を開催する。						
指 標	累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
子育て及び子育て支援に関する講座開催回数（回）	単年度	110	120	145	145	145	145
			146				
		達成率	121.7%				
			★★★				
成果・課題	子どもの年齢に合わせた講座や交流会の実施が、成長の喜びや悩みの共有等の機会となり、親子・親同士のつながりに寄与した。また、学校と連携をし、小学生と乳幼児が触れ合う交流会を実施した。家庭・地域がともに子育てに関わる環境づくりのため、多世代等が参加できる機会を提供する必要がある。						

担当課	健康福祉部	健康課						
具体的施策	III -3-（１）-② 家庭・地域での子育て意識の醸成							
事業名	パパママクラス				事業費	89 千円		
事業概要	保健師・栄養士の講話、沐浴指導等を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
パパママクラス実施回数（回）		単年度	5	5	5	5	5	5
				5				
			達成率	100.0%				
				★★★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
パパママクラス参加人数（人）		単年度	93	95	97	99	100	100
				101				
			達成率	106.3%				
				★★★				
成果・課題	夫婦の子育て意識の醸成を図った。夫婦が育児・家事に対して性別役割分担意識にとらわれることなく、お互いが尊重して育児・家事の分担が選択でき、妊娠期のタイミングで夫婦が話し合うきっかけづくりや機会提供の場となるよう、事業内容を工夫する必要がある。							

担当課	こども未来部	こども教育課						
具体的施策	III -3-（１）-③ 子育てに関する講座の充実							
事業名	子育て支援講座事業				事業費	0 千円		
事業概要	児童館等で、子育てセミナーや兵庫教育大学と連携した講座を開催する。							
指 標		累計	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
		単年度		R6	R7	R8	R9	R10
子育てセミナー・兵庫教育大学連携講座開催回数（回）		単年度	7	7	8	8	9	9
				11				
			達成率	157.1%				
				★★★				
成果・課題	市内の子育て世代が集い、親子ふれあい遊びや子育て講演会などとおして、親子の絆を深めたり、日ごろの子育てを振り返ったりする機会をもつことができた。父親と母親が共に子育てに関わり、安心して子育てができるよう、引き続き、子育ての楽しさや基礎知識等が学べる講座を開催する。							

担当課	健康福祉部	健康課						
具体的施策	III -3-（１）-④ 子育てに関する講座の充実							
事業名	パパママクラス				事業費	89 千円		
事業概要	保健師・栄養士の講話、沐浴指導等を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
パパママクラス実施回数（回）		単年度	5	5	5	5	5	5
				5				
			達成率	100.0%				
				★★★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
パパママクラス参加人数（人）		単年度	93	95	97	99	100	100
				101				
			達成率	106.3%				
				★★★				
成果・課題	夫婦の子育て意識の醸成を図った。夫婦が育児・家事に対して性別役割分担意識にとらわれることなく、お互いが尊重して育児・家事の分担が選択でき、妊娠期のタイミングで夫婦が話し合うきっかけづくりや機会提供の場となるよう、事業内容を工夫する必要がある。							

担当課	社会福祉協議会							
具体的施策	III -3-（１）-⑤ 子育てグループの育成・支援							
事業名	子育て支援事業				事業費	509 千円		
事業概要	子育て中の親子が気軽に集い、地域に根ざした居場所づくりの形成に取り組む。また、子育て世代が情報を得やすいようにＳＮＳ等の活用を検討する。							
指 標	累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値					
			R6	R7	R8	R9	R10	
子育てサロンの実施回数 （回）	単年度	11	11	12	12	12	12	
			12					
		達成率	109.1%					
			★★★					
指 標	累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値					
			R6	R7	R8	R9	R10	
情報誌の発行（回）	単年度	6	6	6	6	6	6	
			6					
		達成率	100.0%					
			★★★					
成果・課題	ボランティアの協力を得ながら、「みんなのほっとタイム」（毎月第２月曜日）を継続して実施したほか、夏季と冬季に別の催事（「夏祭り」「クリスマス会」）を実施した。子育てサロンの実施について、参加者層のニーズに即した内容の検討を行い、参加者の増加を目指していく。 引き続き、効果的な情報媒体を検討し、情報を提供していく。							

担当課	こども未来部	こども教育課						
具体的施策	III -3- (1) -⑥ 子育てグループの育成・支援							
事業名	子育てグループ育成事業				事業費	0 千円		
事業概要	未就園児とその保護者が集まり、遊びや制作等を通じて、交流を深める子育てサークル活動の場を提供するとともに、その活動を支援する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
親子子育てサークル活動延べ参加 人数（人）		単年度	1,935	2,000	3,000	2,500	2,500	2,500
				3,466				
			達成率	173.3%				
				★★★				
成果・課題	子育て支援の核となる事業で、未就園児とその保護者を対象に登録制で実施し、年間を通して同じグループ（年齢別）で活動することで保護者同士がつながる場になった。引き続き、サークル活動の場を提供し活動の活性化を支援していく。							

【行政の取組】(2) 多様なニーズに対応した子育て支援の充実

【目的】 家族形態や就労形態等により、だれもが過度の負担を感じることなく子育ての喜びや楽しみを感じられるよう、保育ニーズに的確に対応したサービスを提供するとともに、関係機関の連携を強化して相談体制の充実を図る。また、ひとり親家庭の自立支援に取り組み、安心して子育てができる環境を整える。

担当課	こども未来部	こども教育課						
具体的施策	III -3- (2) -①多様なニーズに対応した保育サービスの提供							
事業名	新たな一時預かりサービス実施事業				事業費	594,178	千円	
事業概要	一時預かり、延長保育、休日保育、病児・病後児保育、放課後児童健全育成事業、ファミリー・サポート・センター事業等の保育サービスを提供する。家庭の事情等で突発的に子育て支援を受けたい方のために、新たな一時預かりサービスを検討する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
新たな一時預かりサービス事業数 (事業)		累計	－	0	0	1	1	1
				0				
			達成率					
成果・課題	多様な保育サービスを提供し、安心して子育てができるようにした。今後は、家庭の事情等で突発的に子育て支援を受けたい方のために、新たな一時預かりサービスの準備を進める必要がある。							

担当課	こども未来部	こども教育課						
具体的施策	III -3- (2) -②子育てに関する相談体制の充実							
事業名	地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業				事業費	57,636	千円	
事業概要	市内4か所で地域子育て支援拠点事業を実施し、親子の交流機会の提供や相談、情報提供を行う。市内2か所で利用者支援事業を実施し、施設や支援事業を適切に利用できるようサポートする。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
地域子育て支援拠点来館者数 (人)		単年度	56,272	83,804	39,637	40,202	40,391	40,108
				67,899				
			達成率	81.0%				
				★★				
成果・課題	市内の子育て支援拠点において、子育て中の親子の相互交流や子育ての不安・悩みの相談等を行い、子育ての孤立や不安、負担感の軽減を図った。引き続き、子育て中の親子を支えるため、事業実施と利用促進を図る必要がある。							

担当課	こども未来部	発達サポートセンター						
具体的施策	III -3- (2) -③ 子育てに関する相談体制の充実							
事業名	相談事業				事業費	3,351 千円		
事業概要	医師による発達相談、臨床心理士による心理相談や発達検査、言語聴覚士による言語相談、理学療法士、作業療法士による運動発達相談を実施する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
子どもの発達・何でも相談件数 (件)		単年度	364	365	365	365	365	365
				378				
			達成率	103.6%				
				★★★				
成果・課題	心身・言語・運動等の専門性を担保しており、当事者と関係教育者等が情報共有できている。発達検査の需要が増え続けており、予約状況は4か月待ちの状態である。需要が増加している要因を調査し、検査の必要がある当事者が適時に相談・受検できるよう対策を講じる必要がある。							

担当課	健康福祉部	福祉総務課						
具体的施策	III -3- (2) -④ 子育てに関する相談体制の充実							
事業名	家庭児童相談室相談				事業費	166 千円		
事業概要	子ども家庭支援員等が家庭に関するさまざまな悩みの相談に応じ、解決方法を一緒に考える。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
支援を必要とする児童への対応割合 (%)		単年度	68	70	87	88	89	90
				86				
			達成率	122.9%				
				★★★				
成果・課題	支援を必要とする児童に対応し、指標の目標値を達成した。より一層支援を必要とする児童に対応できるよう、引き続き、相談体制を整えていく。							

担当課	健康福祉部	福祉総務課						
具体的施策	III -3- (2) -⑤ ひとり親家庭が安心して暮らせる環境の整備							
事業名	ひとり親家庭への支援事業				事業費	2,205 千円		
事業概要	母子家庭等自立支援教育訓練給付金や母子家庭等高等職業訓練促進給付金の支給を通じ、ひとり親家庭への経済的支援と自立支援の充実を図る。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
母子家庭等自立支援教育訓練等受講者の講座を修了又は継続して翌年度も受講する割合（％）		単年度	66.7	100	100	100	100	100
				100				
			達成率	100.0％				
				★★★				
成果・課題	母子家庭等自立支援教育訓練等受講者に講座を修了または継続して受講いただけた。引き続き、必要な方に支援が届くよう、母子家庭等自立支援教育訓練給付金と母子家庭等高等職業訓練促進給付金の周知を図っていく。							

【基本目標】Ⅲ お互いを尊重し合い、安心して暮らせる地域づくり

【基本課題】4 すべての人が安心して暮らせる環境の整備・充実

【行政の取組】（１）高齢者・障害者等の保健福祉の充実

【目的】 高齢者や障害者等が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、男女共同参画の視点から健康づくりや介護予防を充実させるとともに、地域で暮らす人が共に助け合い、支え合う福祉のまちづくりに取り組む。また、地域包括ケアシステムの推進により、身近な地域で安心して介護を支える体制の充実を図るほか、両立支援制度について啓発し、家族の皆が介護を担う環境を整える。また、男性介護者が孤立せずに安心して介護を担えるように、相談体制の充実を図る。

「達成率」について

★★★★…目標達成

★★…達成率80%以上

★…達成率60%以上

☆…達成率60%未満

…測定不能、数値なし

担当課	健康福祉部	健康課					
具体的施策	III -4-（１）-① 健康づくりと介護予防施策の推進						
事業名	地域健康サロン事業				事業費	5 千円	
事業概要	各地区の公民館等で、血圧測定等の健康チェックや個別健康相談、健康講話や料理教室を開催する。						
指 標	累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
実施地区数（地区）	単年度	2	3	4	6	8	10
			3				
		達成率	100.0%				
			★★★				
成果・課題	地区のサロン等で、血圧測定等の健康チェックや、生活習慣病予防、フレイル予防についての健康講話を実施した。引き続き、地区サロンの啓発を行い、健康講話や個別の健康相談を行うことで、地域の方への直接的な健康支援につなげていく必要がある。						

担当課	健康福祉部	高齢介護課						
具体的施策	III -4-（１）-② 健康づくりと介護予防施策の推進							
事業名	一般介護予防事業				事業費	1,016 千円		
事業概要	まちかど体操教室の新規設置・既存グループの継続のため、リハビリ専門職等と連携協力し、体操やフレイル予防の集団指導と必要時個別相談等支援を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
まちかど体操教室実施グループ（グループ）		単年度	60	62	63	64	65	66
				62				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	1グループの新規立ち上げや、休止中のグループの再開ができ、リハビリ専門職等と積極的に連携し、体操やフレイル予防について継続支援が行えた。今後は、人数減少等課題を抱えているグループについての現状を分析し、積極的にフレイル予防の啓発と取組を支援する必要がある。							

担当課	社会福祉協議会						
具体的施策	III -4-（１）-③ 共に支え合う地域づくりの推進						
事業名	小地域福祉活動				事業費	3,724 千円	
事業概要	地区単位に、基本活動・つどい型福祉活動・たすけあい活動をきっかけとして、人と人との関係づくりを促進する。						
指 標	累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
実施地区数（地区）	単年度	76	82	85	90	93	96
			82				
		達成率	100.0%				
			★★★				
成果・課題	地域福祉の推進を目的に助成金を交付しており、助成金の申請書類の提出を受ける際に、地区の現状や活動の課題などの聞き取りを実施し、現状把握に努めた。また、活動に係る研修会を実施し、未実施地区が活動に取り組むきっかけづくりとした。引き続き、全地区での活動推進に向けて、周知を行う。						

担当課	健康福祉部	高齢介護課						
具体的施策	III -4-（1）-④ 共に支え合う地域づくりの推進							
事業名	福祉票、老人クラブ				事業費	9,643 千円		
事業概要	民生児童委員に対し、気になる高齢者の把握や見守りを依頼するとともに、福祉票を活用し、連携を図る。シニアクラブの活動についての相談に対応する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
福祉票登録者数（人）		単年度	945	826	870	920	970	1,017
				792				
			達成率	95.9%				
				★★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
老人クラブ数（クラブ）		単年度	82	78	83	83	83	83
				78				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	老人クラブ数は、役員のなり手不足等により、登録数は低下傾向である。引き続き、民生児童委員との連携、老人クラブの活動支援により、助け合える支え合いの地域づくりを行っていく。							

担当課	社会福祉協議会							
具体的施策	III -4- (1) -⑤ 安心して介護できる環境の整備							
事業名	介護者のつどい				事業費	30 千円		
事業概要	茶話会形式で、思いが気兼ねなく話せる会を定期的に開催する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
実施回数（回）		単年度	6	6	6	6	6	6
				6				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	当事者の日頃の悩みを共有できる居場所づくりにつながっている。継続して実施出来るよう、雰囲気づくりなどに配慮していく。							

担当課	健康福祉部	高齢介護課						
具体的施策	III -4- (1) -⑥ 安心して介護できる環境の整備							
事業名	ひとり外出見守り・SOSネットワーク事業 ・お出かけ安心GPS事業				事業費	182 千円		
事業概要	介護負担の軽減が図られるよう、ひとり外出見守り・SOS ネットワーク事業、お出かけ安心 GPS 事業等の介護者支援事業を展開する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
ひとり外出見守り・SOSネットワーク 新規登録者数（人）		単年度	16	16	16	17	17	17
				12				
			達成率	75.0%				
				★				
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
お出かけ安心GPS事業申請者数 （人）		単年度	0	1	2	2	3	3
				0				
			達成率	0.0%				
				☆				
成果・課題	ひとり外出見守り・SOSネットワーク事業の登録者については、行方不明時の対応が迅速に行うことができた。行方不明になった後に新規登録に繋がる傾向にあるため、事業の周知により事前の登録に繋げることが必要である。お出かけ安心GPS事業は、相談のみで申請に繋がらないケースがあり、申請に繋げていく必要がある。							

担当課	健康福祉部	社会福祉課						
具体的施策	III -4- (1) -⑦ 安心して介護できる環境の整備							
事業名	重度心身障害者（児）日常生活用具給付事業				事業費	9,557 千円		
事業概要	手すりの取付け、段差の解消、引き戸等への扉の取り替えなど、重度心身障害者等が居宅生活において生活しやすくするための改修費を助成する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
住宅改修費給付件数（件）		単年度	1	1	1	1	1	1
				0				
			達成率	0.0%				
				☆				
成果・課題	数件ほど住宅改修に関する相談があり、障害者等の居宅生活状況について聞き取り等を行い、対応した。引き続き、重度心身障害者等の生活の利便性向上のため、地域や障害者個人のニーズに合わせて対応していく必要がある。							

担当課	健康福祉部	社会福祉課						
具体的施策	III -4- (1) -⑧ 介護に関する相談体制の充実							
事業名	障害児（者）相談支援センター運営事業				事業費	1,320 千円		
事業概要	介護者からの相談に専門知識や経験を有する職員が応じるとともに、より幅広く対応するため必要に応じて関係機関と連携し支援する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
市内相談支援専門員数 (人)		単年度	7	7	7	8	8	9
				5				
			達成率	71.4%				
				★				
成果・課題	介護者等からの相談に専門的知識や経験を有する職員が応じ、関係機関と連携しながら支援を行った。介護者等からの様々な相談に幅広く対応できる人材を確保する必要がある。							

担当課	健康福祉部	高齢介護課						
具体的施策	III -4- (1) -⑨ 介護に関する相談体制の充実							
事業名	総合相談事業				事業費	11,941 千円		
事業概要	生活や介護に関する相談、権利擁護に関する相談、認知症ケアに関する相談に訪問、来所、電話により対応する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
年間相談件数（件）		単年度	6,042	6,360	6,380	6,410	6,440	6,470
				5,631				
			達成率	88.5%				
				★★				
成果・課題	高齢者等に関する様々な相談を受け止め、適切な機関・制度・サービス・地域資源につなぎ、必要に応じて継続的にフォローするとともに、他の事業との連携を図ることができた。前年度より相談件数は減少したが、複雑化・複合化した支援ニーズへ対応するため、重層的支援体制整備事業との連携を強化していく必要がある。							

【行政の取組】(2) 複合的に困難な状況に置かれている女性への支援

【目的】 障害があること、外国人であること、部落差別の問題等に加え、女性であることでさらに複合的に困難な状況に置かれている場合について必要な支援に取り組む。

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	III -4-（2）-① 多様性を踏まえた人権教育や啓発による理解促進							
事業名	様々な人権成果・課題の啓発				事業費	0 千円		
事業概要	人権啓発情報誌への記事掲載や人権啓発講演会等のあらゆる機会を通じて、さまざまな人権成果・課題について啓発を行う。困難な状況にある人に対して、関係機関が連携して支援する。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
人権啓発情報誌等での各種相談 窓口の啓発（回）		単年度	7	6	6	6	6	6
				6				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	人権啓発情報誌や街頭啓発などで、各種相談窓口の周知を行った。引き続き、機会を捉えて、人権課題の啓発や各種相談窓口の周知を行い、困難な状況に置かれている方への支援につなげる。							

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	III -4- (2) -② 外国人に対する支援の充実							
事業名	外国人の人権の啓発				事業費	353 千円		
事業概要	人権啓発情報誌への記事掲載や人権啓発講演会等のあらゆる機会を通じて、外国人の人権について啓発する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
人権啓発情報誌や講演会等を活用した外国人の人権についての啓発 (回)		単年度	5	4	4	4	4	4
				5				
			達成率	125.0%				
				★★★				
成果・課題	人権啓発情報誌等で外国人の相談窓口の周知を行ったほか、「多様性のある社会」をテーマに外国出身の方の講演会を開催し、アンケート結果では高い満足度を得た。引き続き、多様性について講演会等で啓発するとともに、機会を捉えて相談窓口を周知する。							

【行政の取組】(3) 性の多様性に対する理解の促進

【目的】 ジェンダーについて学ぶとともに、性の多様性について理解を深め、誰もが性的指向やジェンダーアイデンティティ等によって差別や偏見を受けることがないよう、広報・啓発活動を推進する。

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	III -4- (3) -① 性の多様性に関する啓発							
事業名	性の多様性に関する啓発				事業費	542 千円		
事業概要	人権啓発情報誌への記事掲載や人権啓発講演会等のあらゆる機会を通じて、性の多様性について啓発をする。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
人権啓発情報誌や講演会等を活用した性的マイノリティについての啓発（回）		単年度	2	2	2	2	2	2
				3				
			達成率	150.0%				
				★★★				
成果・課題	「性の多様性」をテーマにした講演会の実施や人権啓発情報誌で「アンコンシャスバイアス」に関する特集記事を掲載、「パートナーシップ制度」に関するチラシを市内公共施設等に配布した。講演会はオンライン配信での実施だったため、多くの方に視聴いただけた。引き続き、機会を捉えて、啓発する。							

【基本目標】 IV 男女共同参画社会の実現に向けた推進体制の整備

【基本課題】 1 男女共同参画推進に向けた体制・連携の強化

【行政の取組】 (1) 庁内連携体制の強化

【目的】 全庁的に男女共同参画の取組を進めるため、庁内連携体制を整備し連携強化を図る。また、男女共同参画の推進のためにさまざまな情報収集・発信、各種相談、活動の支援を行う男女共同参画センターの設置を検討する。

「達成率」について

★★★…目標達成

★★……達成率80%以上

★……達成率60%以上

☆……達成率60%未満

—……測定不能、数値なし

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	IV -1-（１）-① 庁内連携体制の強化							
事業名	男女共同参画推進ネットワーク会議				事業費	0 千円		
事業概要	庁内における横断的な連絡調整を行う。							
指 標		累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
男女共同参画推進ネットワーク会議の開催（回）		単年度	1	1	1	1	1	1
				1				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	加東市男女共同参画市民会議でいただいたご意見の報告、女性リーダー育成研修から誕生したグループが作成した「ジェンダー平等ボードゲーム」の実施、「女性や若者の地域参画」をテーマにワークショップを実施した。職員同士で意見交換ができ、男女共同参画の意識を高める機会となった。引き続き、実施していく。							

担当課	市民協働部	人権協働課					
具体的施策	IV -1-（１）-② 市職員の意識づくりの推進						
事業名	研修事業				事業費	－	千円
事業概要	全職員を対象とした男女共同参画の研修を実施する。【連携課】人事課						
指 標	累計 単年度	基準値 （R4）	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
男女共同参画研修の実施（回）	単年度	1/3年	－	－	1	－	－
			－				
		達成率					
成果・課題	3年に1回実施を予定しており、令和6年度は未実施である。						

担当課	まちづくり政策部	人事課						
具体的施策	IV -1- (1) -③ 男女共同参画の積極的な推進							
事業名	市の男性職員の育児・介護休業取得推進				事業費	－ 千円		
事業概要	子の出産等が見込まれる男性職員の育児休業等の取得を促進する。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
市の男性職員の育児休業取得率 (%)		単年度	77.8	80	82	83	84	85
				91.7				
			達成率	114.6%				
				★★★				
成果・課題	職員への周知・意識啓発活動に取り組んできたことで、対象職員の育児休暇を取得する意識が根付 きつつあり、目標を超える取得率となった。制度周知を継続し、職業生活と家庭生活の両立に資する 勤務環境の整備に努める必要がある。							

【行政の取組】(2) 国・兵庫県等関係機関との連携

【目的】 国・兵庫県や関係機関、近隣市町との連携を図りながら推進することはもとより、国・兵庫県等に対して男女共同参画社会の形成に向けた支援施策の拡充を働きかける。

担当課	市民協働部	人権協働課						
具体的施策	IV -1- (2) -① 国・兵庫県等関係機関との連携							
事業名	近隣市町との連携強化				事業費	－	千円	
事業概要	近隣市町との連携や情報収集に努めることにより、施策を有効かつ実効性の高いものにする。							
指 標		累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
				R6	R7	R8	R9	R10
近隣市町男女共同参画担当者連絡会への参加（回）		単年度	3	3	3	3	3	3
				3				
			達成率	100.0%				
				★★★				
成果・課題	北播磨地域 5 市 1 町及び北播磨県民局で連絡会を開催し、各市町の事業や状況に関して、情報共有をする機会としているほか、年 2 回北播磨地域 5 市 1 町で共同事業を実施している。また、県・市町男女共同参画合同会議に出席し、情報共有をした。引き続き、県や他市町との連携を強化していく。							

【行政の取組】(3) 進捗状況の調査

【目的】 毎年、本計画に基づく施策の実施状況や数値目標に対する達成状況を点検して、計画の進捗管理を行う。また、加東市男女共同参画市民会議へ進捗状況を報告し、評価及び提言を受け、当計画の実効性を高める。

担当課	市民協働部	人権協働課					
具体的施策	IV -1- (3) -① 加東市男女共同参画市民会議による評価						
事業名	加東市男女共同参画市民会議				事業費	90 千円	
事業概要	加東市男女共同参画市民会議において、プランの推進について意見を聴取し、必要に応じて、施策や事業の見直し等の協議・検討を行う。						
指 標	累計 単年度	基準値 (R4)	上段：目標値、下段：実績値				
			R6	R7	R8	R9	R10
加東市男女共同参画市民会議の 開催（回）	単年度	1	1	1	1	1	1
			1				
		達成率	100.0%				
			★★★				
成果・課題	第3次加東市男女共同参画プランの総括を行い、委員から意見を頂戴した。その意見を庁内の男女共同参画推進ネットワーク会議で各課に報告して、改善に向け、取り組んでいる。						